

アキノキリンソウ属で北アメリカ原産の帰化植物であるセイタカアワダチソウは、萩牛川下流の斜面に群落をつくっている。

色い花はいつそう映えて目に映る。この花は力持トンネルを抜けて登り切るあたりにも見られたが、道端のため草刈りの際に刈られたようだ。はじめは花壇用として国内に入ったものが、いつの間にか全国に広がったといわれ

普代の植物散歩

②1

「セイタカアワダチソウ (きく科)」

大森 竹之助さん (久慈市在住・71歳)



萩牛川下流付近 (写真: 大森さん提供)

く咲き誇っていた。性質は強くガラガラとした、小石まじりの土でも、お構いなしに育成している。繁殖力はおう盛で、道路工事が終わった比較的新しい道の斜面などを好むらしい。草丈は二メートルに達するものもあるが、秋に茎のいただきに長さ一〇〜三〇センチメートルの円錐花序にたくさんの黄色い花をつける。

る。鳥居地区のある家の花壇に数本が植えられて、青空に届けとばかりに、いきおいよ

「大事にされれますん」



赤坂子ヨさん (白井・75歳)

出番、おどろき、おどろき、おどろき

《266》

★十八で嫁さきて、十九で長女が生まれ、そのあと、男を五人生みますた。二人は漁師をやつてんども、あどは栃木だの東京の方に住んでますん。★嫁の時代は、何にも稼ぎよーがわがんながつたども、鳥居の開墾さズギ(肥え)を運びますたつた。★亡くなつたとうさんが六十で免許を取つてから、八年ぐらい続けて車で栃木の娘のごさ二人で行きますたつた。★八月十五日が誕生日だため、盆にみんなが集まつて、祝つてもらーのが楽しみでござんす。ほに、みんなに大事にされれますんが。



文芸の世界

川柳愛好会 十月例会作品

飯眠して食べ放題の夢を見る
里の飯手加減なしの山盛さ
クレジットカードの裏の恐ろしさ
三上 翠香

抜けぬけと弱者を組う鬼の面
香水より土の匂いが似合う母
一目散終点に来て立ち止まる
深渡 汀女

好カードリアルタイムで見る時代
弱点をズバリと言ってくれる友
下の句は幸せてしたわが人生
太長根英子

昼食後の飯眠私の健康法
手加減もせずに父の手げしつとき
香水より土の匂いのする私
嵯峨 待女

終点の駅の虫の音胸にくる
手加減の裏も読めずに越えた坂
カード時代手持カードが多過ぎる
加差野静浪

三陸鉄道で忘年会シーズンに向け臨時列車を運行!!

- ▷ 期間...12月20日(月)~29日(水)
- ▷ 時刻...**(上り)** 久慈 (21:51) - 陸中宇部 (22:00) - 陸中野田 (22:04) - 野田玉川 (22:11) - 堀内 (22:16) - 白井海岸 (22:20) - 普代 (22:24)
- (下り)** 普代 (22:30) - 陸中野田 (22:46) - 久慈 (22:59)